

防災講話 陸上自衛隊1等陸佐 近藤力也隊長を招いて

11月30日(土)の土曜授業、陸上自衛隊部隊訓練評価隊・近藤力也隊長を講師に招き、防災講話を実施しました。

近藤隊長は、阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件、東日本大震災・福島原子力災害等の災害派遣で活躍されるとともに、平成15年には国際連合平和維持活動(PKO)・ゴラン高原派遣輸送隊長、平成30年には国際平和協力センター長を務めるなど、国際平和活動においても活躍され、その実践をもとにお話を聴かせていただきました。

第1部は、防災がテーマです。石巻市の大川小学校を襲った津波の悲劇を例に挙げ「先生が間違えることもある。自分で考え、判断する力が必要です」という話から講話が始まりました。続いて、地下鉄サリン事件でのサリン除去活動や福島第一原子力発電所事故で隊長として指揮した経験などを通して、災害現場の悲惨な状況や過酷な状況の中で事故を最小限に食い止めようとする作業や人命救助について、報道だけでは知りえない貴重な話を聴かせていただきました。続いて、災害時の中学生としての役割に触れ、自助・共助の重要性、正しい防災知識を持つこと、普段からの災害に対する準備や訓練、その対応策について考えておく必要性について教えていただきました。

第2部は、国際平和がテーマです。ゴラン高原(シリア・イスラエル)に隊長として派遣された当時のエピソードをもとに、自衛隊の役割についてわかりやすく教えていただきました。それぞれの国や民族の思いが交錯する中で、平和を維持することがいかに難しいことか、戦争で民族が割かれた「シリアの花嫁」やパレスチナの「悲しし」の町の長との交渉などを通して「平和の重さ」について考えさせられました。

普通では聴くことのできない話を聴かせていただき、防災や国際平和について考える、またとない機会となりました。災害が起きた時の対応について、ぜひ家族でも話し合ってみてください。



芸術鑑賞 津軽三味線

11月22日(金)5・6時間目、株式会社和道から津軽三味線の永村孝治さんを招き、芸術鑑賞「津軽三味線“SHAMISEN”ライブ」を行いました。

永村さんは2005年・津軽三味線全国大会・一般の部で優勝した実力者です。ドラム・ベース・ピアノの3名で構成する「サウンドスプラッシュ」の皆さんと4名によるバンドアンサンブルコンサートで、迫力のある演奏を聴かせていただきました。

永村さんのソロで「津軽じょんから節」をはじめ津軽民謡も3曲聴かせていただき、永村さんから三味線の話や津軽三味線を始めたきっかけ、中学生時代にいじめを受け、不登校になった話、高校生になり津軽三味線を通して夢を追いかけている話なども聴かせていただきました。最後の演奏では、全員が立って舞台に近づき、ライブハウスさながらの盛り上がりとなりました。



社会人基礎力 社会が求める 12 の能力要素

経済産業省のホームページに『社会人基礎力』という「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」が紹介されています。

社会人基礎力	前に踏み出す力 (アクション)	主体性	物事に進んで取り組む力 指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む
		働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力 「やろうじゃないか」と呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かしていく
		実行力	目的を設定し確実に行動する力 自ら目標を設定し、失敗を恐れず行動に移し、粘り強く取り組む
	考え抜く力 (シンキング)	課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにする力 目標に向かって、自ら「ここに問題があり、解決が必要だ」と提案する
		計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力 課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にし、その中で最善の策を検討し、それに向けた準備をする
		創造力	新しい価値を生み出す力 既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える
	チームで働く力 (チームワーク)	発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力 自分の意見をわかりやすく整理した上で、相手に理解してもらうように的確に伝える
		傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力 相手の話しやすい環境をつくり、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す
		柔軟性	意見の違いや立場の違いを理解する力 自分のルールややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重し理解する
		状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力 チームで仕事をするとき、自分がどのような役割を果たすべきかを理解する
		規律性	社会のルールや人との約束を守る力 状況に応じて、社会のルールに則って自らの発言や行動を適切に律する
		ストレスコントロール力	ストレスの発生源に対応する力 ストレスを感じることがあっても、成長の機会だとポジティブに捉えて肩の力を抜いて対応する

皆さんは、12の能力要素からなる社会人基礎力をどれだけ身につけていますか。すでにすべての要素が備わっているという人もいますが、この12の要素すべてを身につけた人が企業や地域で求められている人材です。

これまでの様々な取組や学校生活を振り返り、自己評価してみてください。

表彰

第9回大阪成蹊全国アート&デザインコンペティション 銅賞 加藤さん(3-2)

第8回小松ビジュアル俳句コンテスト 入選 宇都野さん(1-3)・松井君(1-3)